

【学習活動の概要】

1 単元名	これで納得！私たちが身に付けるべき常用漢字～漢字を読む，書く～													
2 単元の目標	日常生活で使用されている，漢字を含んだ語句に関心を持ち，実際に使用することができる。													
3 評価規準	<p>【国語への関心・意欲・態度】                  日常生活で使用されている，漢字を含んだ語句に関心を持ち，これからの漢字学習について考えようとしている。</p> <p>【言語についての知識・理解・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1学年までに漢字した常用漢字に加え，その他の常用漢字（のうち350字程度から450字程度までの漢字）を読んでいる。</li> <li>・学年別漢字配当表に示されている漢字を書き，文や文章の中で使っている。</li> </ul>													
4 題材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書巻末「常用漢字一覧表」</li> <li>・第1学年で使用した各教科の教科書</li> <li>・国語辞典，漢和辞典（適宜）</li> </ul>													
5 主な学習活動	(1)単元の展開（全4時間）													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="255 1120 351 1187"></th> <th data-bbox="359 1120 949 1187">学習活動</th> <th data-bbox="949 1120 1420 1187">言語活動に関する指導上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="255 1187 351 1332">第1時</td> <td data-bbox="359 1187 949 1332">学習の流れを理解し，見通しをもつ。「常用漢字」とは何かを確認する。「常用漢字」について，自分が感じたこと，考えたことを書く。</td> <td data-bbox="949 1187 1420 1332">○小・中学校で習得すべき漢字を確認する。 ○常用漢字の歴史及び常用漢字表前文に簡単に触れる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 1332 351 1422">第2時</td> <td data-bbox="359 1332 949 1422">第1学年で使用した教科書を分担し，その教科書特有と思われる，漢字で表されている語句（学習語句）を選ぶ。</td> <td data-bbox="949 1332 1420 1422">○同じ教科書について調べた人でグループを作る。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 1422 351 1568">第3時（本時）</td> <td data-bbox="359 1422 949 1568">選んだ学習語句を使って，『1年生の学習語句集』を作成し，紹介し合う。学習を振り返り，これからの漢字の習得，使用について考えたことを文章に書く。</td> <td data-bbox="949 1422 1420 1568">○グループの代表者に発表させる。 ○新たに発見したこと，考えが深まったことを書くように促す。</td> </tr> </tbody> </table>		学習活動	言語活動に関する指導上の留意点	第1時	学習の流れを理解し，見通しをもつ。「常用漢字」とは何かを確認する。「常用漢字」について，自分が感じたこと，考えたことを書く。	○小・中学校で習得すべき漢字を確認する。 ○常用漢字の歴史及び常用漢字表前文に簡単に触れる。	第2時	第1学年で使用した教科書を分担し，その教科書特有と思われる，漢字で表されている語句（学習語句）を選ぶ。	○同じ教科書について調べた人でグループを作る。	第3時（本時）	選んだ学習語句を使って，『1年生の学習語句集』を作成し，紹介し合う。学習を振り返り，これからの漢字の習得，使用について考えたことを文章に書く。	○グループの代表者に発表させる。 ○新たに発見したこと，考えが深まったことを書くように促す。	
	学習活動	言語活動に関する指導上の留意点												
第1時	学習の流れを理解し，見通しをもつ。「常用漢字」とは何かを確認する。「常用漢字」について，自分が感じたこと，考えたことを書く。	○小・中学校で習得すべき漢字を確認する。 ○常用漢字の歴史及び常用漢字表前文に簡単に触れる。												
第2時	第1学年で使用した教科書を分担し，その教科書特有と思われる，漢字で表されている語句（学習語句）を選ぶ。	○同じ教科書について調べた人でグループを作る。												
第3時（本時）	選んだ学習語句を使って，『1年生の学習語句集』を作成し，紹介し合う。学習を振り返り，これからの漢字の習得，使用について考えたことを文章に書く。	○グループの代表者に発表させる。 ○新たに発見したこと，考えが深まったことを書くように促す。												
(2)本時の学習（3/3時間）	<ol style="list-style-type: none"> <li>① グループで，『1年生の学習語句集』を作成する。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自が選んだ語句から，当該教科で特に必要だと思う語句を整理する。</li> <li>・教科書の中で，その語句がどのように使われているかを確認する。</li> <li>・調べた内容を一覧にし，『1年生の学習語句集』の形にまとめる。</li> </ul> </li> <li>② 『1年生の学習語句集』を紹介し合う。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに順番に紹介する。</li> <li>・紹介の際，収録した語句はグループのメンバーが分担して板書するようにする。</li> </ul> </li> <li>③ 自分の考えをまとめる。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を振り返る。</li> <li>・これから自分が漢字を習得，使用していくに当たって，考えたことを文章に書く。</li> </ul> </li> </ol>													

## 【解説】

### 【指導事例と学習指導要領との関連】

本事例では、中学校学習指導要領・国語の第2学年〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕のうち、「漢字に関する事項」の(ア)と(イ)を指導する。漢字を読む能力としては、漢字一字一字の音訓を理解し、語句として、話や文章の中において文脈に即して意味や用法を理解しながら読むことができるようにすることが求められている。また、漢字を書く際にも、字体、字形、音訓、意味や用法などの知識を得させ、文脈に即して書くようにすることが大切である。

### 【言語活動の充実の工夫】

上述の内容を効果的に指導するために、言語活動を設定する。ここでは、各教科の教科書の中から漢字で表されている語句（「学習語句」と称する）を選び、その意味や使われ方をまとめた『学習語句集』を作成することにした。

漢字の読み書きの習得のためには繰り返しの学習が必要であるが、それだけでは十分ではない。生徒が漢字に興味をもつとともに、漢字を使用する文化について考えさせることが大切である。本単元は、そのような課題意識をもって設定した。

まず、具体的な活動の前提として、「常用漢字表」について理解させるようにした。常用漢字は、社会生活における漢字使用の目安であり、中学校において学習する漢字は「常用漢字表」に示されたものである。しかし、「常用漢字表」の存在を知らない生徒も多い。生徒が常用漢字についての知識をもつことは、漢字を学習することの意義や目的を認識する上で重要であると考えた。（ワークシート参照）

次に、第1学年で使用した各教科の教科書から、「学習語句」を分担して抜き出す活動に入った。個人の作業の後、同じ教科を担当した生徒でグループを作り、語句を整理し、その意味や、教科書での使われ方をまとめて『1年生の学習語句集』を作成した。

作成した『学習語句集』は、学級全体で発表し合った。発表の際には、学習の過程で気が付いたことを付言するように指示した。

最後に学習の振り返りを行い、これからの漢字の習得や使用についての考えを文章に書かせた。以下は、生徒の感想の一部である。

今回の学習で、「学習語句」が共通している教科があることが分かりました。例えば、理科にも数学にも“等式”という語句があります。また、保健体育でも“浮力”という語句を使うことを改めて知りました。

漢字を見るときに、「これって常用漢字なのかな」と思って調べるようになりました。今回の授業で、漢字は読みや書きだけでなく意味などもセットにして覚えると楽じゃないかと思うようになりました。

私は「常用漢字」というものを知りませんでした。今回の授業で「常用漢字」というものが分かって、とてもおもしろかったし、納得しました。今まで、漢字の練習は面倒だと思っていたけれど、せめて常用漢字だけは完璧に学習したいと思いました。

### ワークシートの例

次に示しているのは、「常用漢字表」の前書きです。

- 1 この表は、法令、公用文書、新聞、雑誌、放送など、一般の社会生活において、現代の国語を書き表す場合の漢字使用の目安を示すものである。
- 2 この表は、科学、技術、芸術その他の各種専門分野や個人々の標記にまで及ぼそうとするものではない。
- 3 この表は、固有名詞を対象とするものではない。
- 4 この表は、過去の著作や文書における漢字使用を否定するものではない。
- 5 この表の運用に当たっては、個々の事情に応じて適切な考慮を加える余地のあるものである。

※これを読んで、漢字について考えたことを書いてみよう。

#### 生徒が調べた「学習語句」の一部

##### 《社会》

県境、過密、寒流、扇状地、等高線、内陸国、標準時、貿易、冷害

##### 《理科》

回路、屈折光線、振幅、抵抗、並列回路、沸点、無機物、作用点、絶縁体

##### 《技術・家庭科（家庭分野）》

基礎代謝、香辛料、旬、食物繊維、染色、契約、生活排水、保育所、訪問販売